

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

長期ビジョン2030

世界に誇れるYASDAブランドと革新的テクノロジーの融合で全てのステークホルダーの期待を超える企業グループ

営業収益
820億円営業利益
45億円ROE
5.5%以上政策保有株式縮減
100億円

② 中長期の経営戦略

1. 物流事業

グループ連携によるネットワーク拡充、高品質・高付加価値物流の提供、DX推進による効率化・利益創出

2. 不動産事業

保有不動産の維持管理・再開発による価値向上と専門性を活かした不動産ソリューションの提供

3. 経営インフラ

生産性向上、サステナビリティ経営推進、グループガバナンス強化、資本政策と財務健全性維持

4. 投資計画

3年間で合計360億円投資（物流290億円、不動産40億円、DXシステム30億円）

③ 対処すべき課題

① サプライチェーンの変革

- ・地政学的リスクや気候変動への対応でサプライチェーン見直しに対応
- ・最先端テクノロジーとDX・AI技術の進展を活用した競争力強化

② 国内市場課題への対応

- ・少子高齢化進行に対する人口減への適応
- ・ビジネスニーズ・消費者ニーズの多様化への対応

③ ステークホルダー要求への対応

- ・コーポレート・ガバナンス強化とステークホルダー関係性強化
- ・サステナビリティ経営推進による環境・社会課題解決

面接で使えるポイント

- ・2030年ビジョンと2027年中期計画で営業利益45億円を目指し、最先端テクノロジーと人間力の融合を重視
- ・物流・不動産事業で360億円投資し、DXやネットワーク拡充によるYASDA Valueの提供を推進
- ・政策保有株式100億円縮減と株主還元強化で、持続可能な社会構築と企業価値向上の両立を目指す

証券コード 9324

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
800億円営業利益率
5.4%財務健康度
26点 /100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 54.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
772万円

倉庫・運輸関連業内 7位/31社

平均年齢
39.5歳

倉庫・運輸関連業内 28位/31社

平均勤続
12.8年

倉庫・運輸関連業内 25位/31社

女性管理職
15.1%

倉庫・運輸関連業内 7位/26社

男性育休
50.0%

倉庫・運輸関連業内 18位/24社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 安田倉庫(株)【9324】：決算情報

